

公 印 省 略  
兵教工10-28号  
平成23年2月16日

学 校 長 様  
会 員 各 位 様  
関 係 機 関 様

兵庫県教育工学研究会  
会 長 前 田 学  
(兵庫県立尼崎工業高等学校長)

## 平成22年度 兵庫県教育工学研究会 ワークショップについて(ご案内)

貴台におかれましては、益々ご清栄のほど心よりお慶び申し上げます。

平素は本会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

現在は、技術分野の授業でのプログラミングはマルチメディアと選択になっており、多くの学校では実際にはマルチメディアが選択されています。

しかし、新しい指導要領では必修になります。高等学校の情報の科学でもプログラミングを扱うことが避けて通れなくなります。

昔は、コンピュータを使うといえばプログラミングを学ぶことは普通だったのですが、豊富なアプリケーションの登場で、アプリケーションが使えるといいという考えが主流になりました。

最近になって再び、プログラミングの必要性が叫ばれました。

中学技術分野でのプログラミングと制御を、今はマイナーになってしまったLogo言語で体験しながら、今後の情報教育の中で、プログラミングを扱う意味や、どのように扱っていけばいいのかを考えてみるワークショップを下記のとおり開催することとなりました。

つきましては、公務ご多用中のことと存じますが、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 記

1. 日 時 平成23年3月5日(土) 午後2時～午後5時30分
2. 会 場 兵庫県立西宮今津高等学校 情報教室  
西宮市浜甲子園4丁目1番5号  
電話 0798-45-1941  
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~imazu-hs/>
3. 日 程  
受 付 13:30～14:00  
1. Logoの基礎 14:00～15:00  
2. プログラミングと制御を体験する 15:00～17:00  
3. 協議 17:00～17:30  
情報交換会 18:00～
4. 参加費 無料
5. 講 師 ICT活用教育研究所 山本 恒 先生

## 平成22年度 兵庫県教育工学会 ワークショップ

### <プログラム>

受付	13:30～14:00
1. Logoの基礎	14:00～15:00
2. プログラミングと制御を体験する	15:00～17:00
3. 協議	17:00～17:30
情報交換会	18:00～

### ※参考資料

新指導要領では技術分野の内容は、次のAからDの内容になっています。

新学習指導要領・生きる力 第2章 各教科 第8節 技術・家庭

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/youryou/chu/gika.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/chu/gika.htm)

A 材料と加工に関する技術

B エネルギー変換に関する技術

C 生物育成に関する技術

D 情報に関する技術

(1) 情報通信ネットワークと情報モラルについて、次の事項を指導する。

ア コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知ること。

イ 情報通信ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知ること。

ウ 著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考えること。

エ 情報に関する技術の適切な評価・活用について考えること。

(2) デジタル作品の設計・制作について、次の事項を指導する。

ア メディアの特徴と利用方法を知り、制作品の設計ができること。

イ 多様なメディアを複合し、表現や発信ができること。

(3) プログラムによる計測・制御について、次の事項を指導する。

ア コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みを知ること。

イ 情報処理の手順を考え、簡単なプログラムが作成できること。